

ディスプレイモニタ用簡易カラー マネジメントツール“EASYCOLOR!2”

谷添秀樹*

“EASYCOLOR!2”: Simple and Advanced Color Management System for LCD Monitor

Hideki Tanizoe

要 旨

近年のデジタル一眼レフカメラやインクジェットプリンターの高性能化・普及等を背景として、自ら撮影した写真データを自宅で印刷するユーザーが増えてきている。この場合、コンピュータ及びディスプレイを用いて写真の編集や出力画像の確認を行うが、プリンターの出力結果とディスプレイの表示の色のずれが問題となることが多い。

異なる画像入出力デバイスを使用する上で、色情報の入力、処理、記録、表示等の各プロセスを管理するシステムとして、カラーマネジメントシステム(CMS)があり、業務用のシステムや、パソコンにも搭載されているが、使用方法が煩雑でわかりにくく、専門家が管理・運営する業務用のシステムではない家庭での画像処理・出力では、運営上の大きな課題となっていた。

そこで三菱電機では、簡易的なカラーマネジメントツールとして“EASYCOLOR!2”を開発した。EASYCOLOR!2は必要最小限の機能として、照明の色温度に対応したディスプレイの白色点設定の選択・調整の機能、設定された白色点に対応したカラープロファイルの自動生成機能、カラーマネジメント対応のビューア機能をそれぞれサポートしており、従来のようなカラーセンサを用いたキャリブレーションシステムと比べ低コストで、使い勝手の良い機能を実現した。当社は、このEASYCOLOR!2を一般の写真ユーザーへのカラーマネジメント機能への導入用のツールと位置付け、今後の当社ディスプレイの付加価値向上に努めたい。



EASYCOLOR!2の表示画面と比較基準用の印刷物

ユーザーは比較基準用の印刷物とディスプレイの表示画像とを比較し、ディスプレイの白色点の目視調整を行う。